

# 障害者地域活動支援センター条例の 改正案など14議案を可決

## 10月定例会

平成21年第3回定例会は、10月16日から23日までの9日間の会期で開催しました。  
本会議では、初日に市長の所信表明が行われ、条例の改正案、平成21年度補正予算案、平成20年度決算の認定案など22件が提出されました。また、意見書案の1件が教育厚生委員会から提出されました。  
決算の認定案9件は、慎重に審査するため、閉会中の継続審査とするとともに、そのほかの議案14件は、いずれも、全会一致で原案のとおり、承認、可決、同意しました。

### 市長が提出した議案等

### 報告

財政健全化法に基づき、平成20年度の「健全化判断比率」及び「資金不足比率」の報告がありました。いずれの数値も国の定めた早期健全化基準を下回っていました。

### 専決処分

■平成21年度一般会計補正予算  
新型インフルエンザ対策事業など153万1,000円の増額

■平成21年度国民健康保険特別会計補正予算

特定健康診査等事業費や退職被保険者等償還金など54万9,000円の増額

■平成21年度介護保険特別会計補正予算  
国県負担金返還金など59万9,000円の増額

■損害賠償の額を定め和解すること  
市嘱託職員が公用車使用中に起こした追突事故について、損害賠償の額を54万8,500円と定め、和解したことを承認しました。

### 条例

一部を改正した条例

■障害者地域活動支援センター条例  
平成22年4月1日から指定管理者制度を導入するため、指定管理者による管理や業務の範囲を定めるなど、所要の改正を行いました。

### 諮問

■人権擁護委員  
島田幸子(三和639番地)  
邊田美知子  
(石神1710番地3)

平成21年12月31日で根本維子氏、島田幸子氏が任期満了になるため、引き続き島田氏を、また、新たに邊田氏を推薦することに適任であると答申しました。

### 人事

■教育委員  
根本安定(杉平89番地1)  
羽生成一郎  
(山田2034番地)

武田司氏、額賀旭氏の辞任に伴い、後任に根本氏、羽生氏を委員として任命することに同意しました。

### 第3回定例会の経過

- 〔10月〕
- 15日 本会議
    - 開会
    - 会期の決定
    - 諸般の報告
    - 市長の所信表明
    - 議案の上程、説明、質疑、討論、採決(報告・専決処分・諮問・条例・補正予算)
  - 16日 本会議
    - 議案の上程、説明(平成20年度決算)
    - 請願の上程、常任委員会付託
    - 教育厚生委員会
    - 請願審査
  - 17～20日 休会(議事整理)
  - 21日 本会議
    - 一般質問(4議員)
  - 22日 本会議
    - 一般質問(3議員)
  - 23日 本会議
    - 質疑(平成20年度決算)
    - 決算特別委員会の設置、付託、委員の選任
    - 常任委員長報告、質疑、討論、採決(請願)

## 決算特別委員会を設置

### 平成20年度決算9会計は継続審査

平成20年度の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算は、議長及び議会選出監査委員を除く22名で構成する「決算特別委員会」を設置・付託し、審査を行うこととなりました。これらの決算の認定案は継続審査とされ、今期定例会の閉会後に開催される委員会において審査を行い、次の第4回定例会の本会議で、委員長から審査結果が報告される予定です。また、決算特別委員会では、さらに2つの分科会に分かれ、専門的かつ効果的な審査を行います。

委員会での審査の内容は、認定案の採決の結果と併せて、次号でお伝えします。

#### 決算特別委員会（定数：22名）

委員長 成嘉常松 副委員長 椎名政利

##### ◆第1分科会◆

議会事務局・総務部・会計課・保健福祉部・教育委員会を審査

##### ◆第2分科会◆

建設部・水道課・経済部・農業委員会を審査

#### 一般会計・特別会計の決算額（単位：円）

区分	歳入総額	歳出総額	差引残額
一般会計	16,318,205,021	15,726,112,648	592,092,373
特別会計	9,696,142,235	9,326,030,594	370,111,641
合計	26,014,347,256	25,052,143,242	962,204,014

議員が提出した議案等

## 意見書

### ●教育予算の拡充を求める意見書（要約）

子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤作りにとってきわめて重要なことである。自治体の財政力や保護者の所得によって、子どもたちが受ける「教育水準」に格差があってはならない。したがって、教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させるため、次の事項の実現を強く要望する。

①義務制第8次・高校第7次教職員定数改善計画を実施すること。  
②義務教育費国庫負担率を2分の1に還元することを含め、制度を堅持すること。  
③就学援助制度の拡充及びその予算措置を行うこと。奨学金制度を「貸与」から「給付」方式に改善すること。

④地方交付税を含む国の予算を拡充すること。  
⑤教職員給与の財源を確保・充実すること。実効ある超勤縮減対策を行うこと。

（総務・財務・文部科学各大臣へ提出）

どうだった?!

## 請願・陳情

### 採択となった請願

■教育予算の拡充を求める請願

【請願者】

茨城県教職員組合

執行委員長 高野富一男

議案の上げ、説明、質疑、討論、採決（議員提出議案・人事）  
閉会中の継続審査、所管事務調  
議員の派遣  
閉会  
決算特別委員会  
正副委員長の互選  
分科会の設置、委員の選任  
閉会中の継続審査

### 今期定例会で補正された平成21年度予算

会計別	補正額	主な内容	総額
一般	2億1,902万4,000円増額	・女性特有のがん検診推進事業国庫補助金/ 533万1,000円 ・介護保険特別会計繰入金/ 1,465万4,000円 ・前年度繰越金/ 1億9,675万2,000円 ・財政調整基金積立金/ 1億7,000万円 ・障害者地域活動支援センター運営事業/ 200万1,000円 ・道路改良舗装事業/ 2,745万2,000円	149億7,713万7,000円
特別	老人保健 8万8,000円増額	・支払交付金等返還金/ 8万8,000円	1,338万8,000円
特別	介護保険 2,486万2,000円増額	・国県負担金返還金/ 1,020万8,000円 ・一般会計繰出金/ 1,465万4,000円	25億1,701万1,000円
特別	後期高齢者医療 60万4,000円増額	・保険料還付金/60万円	3億1,980万4,000円